

2012年2月10日

第 82 回ジュネーブ国際モーターショー 出展概要

富士重工業は、スイスで3月に開催予定の第82回ジュネーブ国際モーターショー(3月6日～7日プレスデー、3月8日～18日一般公開)に、欧州プレミアとなる、「SUBARU BRZ」および「インプレッサ (5ドア車)」を展示します。プレスブリーフィングは、3月6日(火) 11:45(現地時間)からスバルブースにて行う予定です。



SUBARU BRZ 欧州仕様車



インプレッサ (5ドア車) 欧州仕様車

◆ SUBARU BRZ

「SUBARU BRZ」は、トヨタ自動車株式会社との共同開発のもと、誰もがクルマを操る楽しさと喜びを感じることのできる、水平対向エンジン FR レイアウトのスポーツカーです。「Pure Handling Delight - 新しい次元の運転する楽しさ」をコンセプトに、水平対向エンジンをより低い位置に搭載した「超低重心パッケージング」により、優れたハンドリング性能を実現しました。

◆ インプレッサ (5ドア車)

第四世代となる新型インプレッサの商品コンセプトは「New Value Class」。これまでの時代にはない新しい価値を提供するために、水平対向エンジンを中心とするスバル独自のシメトリカル AWD (All-Wheel Drive) がもたらす信頼感のある走りやハンドリング性能、高い安全性をベースとしながら、高い環境性能を併せ持ち、インプレッサならではのスポーティさの更なる進化、発展と、時代に合った環境性能と安全性能を備えた、魅力ある上質なグローバルカーを目指しました。欧州市場には、1.6Lガソリンエンジンの5ドア車を設定しています。

◆ スバル AWD40 周年

富士重工業がコア技術の一つであるAWD (All-Wheel Drive) を初めて搭載した「スバル レオーネ エステートバン 4WD」を、1972年9月に発売してから今年で40年を迎えます。今回のジュネーブモーターショーでは水平対向エンジンと組み合わせたシメトリカル AWD に焦点をあて、その提供価値である「意のままのハンドリング」を表現したロゴを、AWD の歴史を振り返るグラフィックと共に展開します。会場ではスバルのシメトリカル AWD の優位性を理解できる3Dゲームを設置し、来場のお客様に体感いただきます。